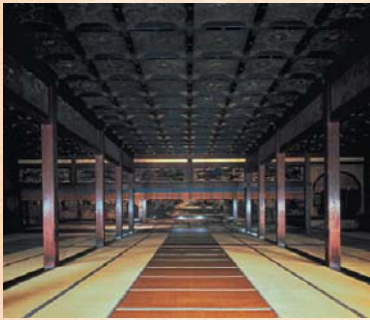


# 書

## 院・飛雲閣・経蔵参観



▲ 対面所



▲ 飛雲閣

親鸞聖人が開かれた浄土真宗の法灯ほうとうを伝える本願寺は、聖人自筆の著述や影像等の法宝、書院など、宗教的にも歴史的にも価値の高い重要な文化財が数多くあることでも知られています。豪壮華麗な桃山文化を彷彿させる飛雲閣や精巧な彫刻が施された国宝唐門、経蔵など文化財の数々。一九九四（平成六）年には世界文化遺産にも登録され、篤あつき信仰と歴史的名建築群を今に伝えていきます。

とき 1月9日(月)～16日(月)

ところ

書院

速夜法要後(15時30分頃)～16時30分

※10・15・16日を除く

飛雲閣・経蔵

9時～16時30分(16時)

※16日は15時まで

( )内の時間は入場終了時間



経蔵

